

## 君に贈る物語

### 先輩から後輩へ、 本のレコメンデーション!!

先輩が後輩に読ませたい1冊を選び、  
それぞれ感想を寄せてもらいました。



#### 後輩: 松雪 愛薫のレビュー

「入社1年目の教科書」を紹介していただき、今回初めて読ませていただきました。この本には、社会人として仕事を行っていく上で大切となる指針が50個紹介されていました。自分の考え方と同じで共感できるものもあれば、自分の中にはなかった考え方もあり、そのようなとらえ方もあるのだと新しい視点を得ることができ、とても勉強になりました。

読み進めていった中で私は、「質問はメモを見せながら」という指針が一番なるほどとなりました。ここでは、「質問をする前に自分で考える→考えた上でわからない点を質問する。自分で考えるときはメモに残す」ということが大切であると書かれていました。この中の特に「質問をする前に自分で考える」というところが勉強になりました。わからないことがあったらすぐに人に聞き解決するのも大事なことだと思っています。しかし一度自分の中で何がわかっていないのかということをも自分自身が理解することが、仕事を覚えていく上で大切になると学ぶことができました。

まだまだ社会人としてやっていくのに不安なことがありますが、この本を通して学んだことを実践し、頑張っていきたいと思いました。

#### 先輩: 伊藤 萌のレビュー

私が新入社員の頃に読んだ本です。社会人としてどう行動したらいいのかかわからず不安があったときに、書店で見かけて試しに購入してみました。非常に参考になったという記憶があるので、松雪さんにもぜひ読んでもらいたいと思い選びました。内容はタイトル通りです。社会人としての振る舞いや上司への質問の仕方など正解がわからないことがいっぱいある新入社員の方には、こうしたらよいのかと思えるような1冊です。

6年ぶりにこの本を読んで、まず感じたのは「耳が痛い!」です。目次の1の項目を見た瞬間に胸がぎゅっとしました。気になる方はぜひ書店にあるこの本をぜひ手にとって開いて見てください。大きめの書店にはほしいなあと思います。

この本には、仕事のやり方や普段の行動をこうしようということが50個記されています。私はこれはやらないぞと思うこともありますが、新入社員でない方もぜひ読んでみていただきたいです。今や私の立場は上司や先輩側になり、指導する立場になりました。日々この指導でよいのかと不安に思うことも多くあります。この本を読んで「こういうことは指摘した方がよかった」「自分のやり方がよくないと感じていても教えた方がよい」とも感じました。私のように迷える上司・先輩方も読んで損はないと思います。社会人歴が長い方もぜひ一読してみてくださいか。



#### 今回の書籍

「入社1年目の教科書」  
著者: 岩瀬大輔  
出版: ダイヤモンド社  
価格: ¥1,572 (税込)



## ぶちデザイン講座 for ノン・デザイナーさん

### Lesson#15 どう配置しよう?一枚の写真から印象を伝えよう。

デザインする上で欠かせない要素である写真。それらは伝えたいメッセージによってレイアウトする必要があります。今回は一枚の写真を使用し、**違う印象を持つレイアウト**を比較しました!

四角版 落ち着いた 全面写真 臨場感 一辺裁ち落とし 動き キリヌキ 可愛らしさ



周囲の余白を額縁のように使用し、落ち着いた上品さを伝えるレイアウト。写真を全面に配置する、インパクトがある定番の配置。迫力のある紙面になります。一辺のみ裁ち落とし配置方法。裁ち落とし側に広がり生まれます。ちょっとしたイラストと相性の良いキリヌキ。シールのような可愛らしい印象に。

#### 写真の配置を決めるポイント

臨場感を出したいのか、落ち着いた印象にしたいのか。最初に伝えたい印象を明確にすると、デザインの方向性は決まりやすいです。迷ったら写真を配置し、印象を比べてみましょう!



#### ～編集後記～

▶表紙で紹介した「AIチャットくん」に、「AIで作ったギャグが面白くない理由」を尋ねてみました。すると「単語や文法のパターンを基に生成されたものが多いため、リアルなコミュニケーションにおけるニュアンスや文脈、感情表現などの人同士のやり取りの中で重要な要素が欠けてしまうことがあります。また、文化や地域の特有の感覚や知識に基づくユーモアは、独自に理解しにくいものがあります」と、的確な自己分析が。とはいえ、わざとズレた話をする、絶妙な間でする、といった人間の会話の「機微」もこの先AIが学習していったら...と思うと少々複雑な気分です。

▶生成型AIに関する社内アンケートでは、コマダのスタッフから「どんなことも文句を言わずに話を聞いてくれる他部署の同僚。ただしホラを吹く癖がある、ぐらいいろい」と、相談役として使いやすいかもかもしれません」という声も。AIを良き相棒にするためには、私たち人間ならではの状況判断力や付き合い方を学習し、進化させていかなくてはならない時代なのかもしれません。

SARADA GEKIDAN ★

# サラダ劇団

VOL. 78 2023

## 駒田印刷株式会社

この情報紙は駒田印刷とお取引頂いたお客様や、名刺交換をさせて頂いた方に、季刊で役立つ? 楽しい? 情報をお届けしています。どうぞ皆様でご覧ください。また、毎号同梱している人気のオマケグッズも、ぜひデスク周りやご家庭でお使いくださいネ!

Tel:(052)331-8881(代) Fax:(052)332-3178 <https://www.kp-c.co.jp>



ゆうメール



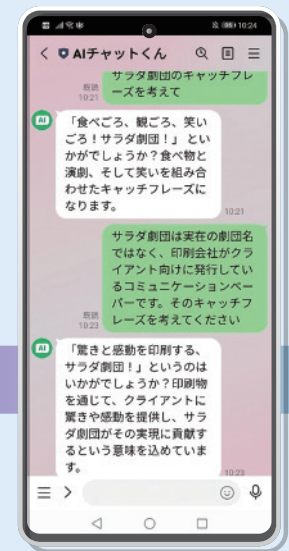
### LINEの友だち登録で気軽に始める!



トーク画面に好きなワードを入力すればAI画家「Stable Diffusion」があとという間に生成画像を返信!(無料利用の場合、点数に制限あり)また「ばりぐっくん」シリーズにはアニメ風イラスト生成、長文要約など便利な仲間も揃っています。



▲「サラダ劇団」を「ピカソ調」で生成した作品



友だち登録して、トーク画面で質問を送れば、瞬時に回答が。試しに「サラダ劇団のキャッチフレーズ」を聞いてみると、こんな回答が返ってきました。



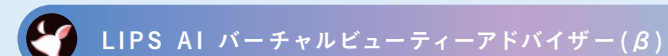
## 気軽にAI体験

業務の効率化がはかどる!と話題の「ChatGPT」とはいえ英語での登録はハードルが高い...と様子見のあなたに、まずは気軽に体験できるAIサービスをご紹介します。

### インストール・会員登録した アプリから利用できる!

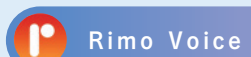


登録会員に向けて、購入した食材のデータをもとにレシピを提案してくれる「お買いものレシピAI」、未分類の明細を自動で整理整頓してくれる「カテゴリ整理AI」をリリース。お金を無駄なくきちんと管理するお手伝いもAIにお任せの時代です。



コスメのクチコミアプリ「LIPS」では、自分に合った化粧品選びやお手入れ方法など、美容に関する相談ができるAIサービスをスタート。アプリを入れて会員登録したら、ホーム画面の下にある入力欄から質問すると利用できます。

### メールアドレス、Google等の アカウント登録でお試し!



アップロードした動画や音声データから自動で文字起こしをしてくれます。無料版は60分までの内容を、4~5分で完了。日本語に特化したAIで比較的精度が高く、マイクを通したリアルタイム録音にも対応しています。



### Special オマケ

携帯に便利な薄型ケース入り **6色カラー付箋**  
ケースは手鏡のように立ち、スリムなので胸ポケットにもスムーズイン!!

駒田印刷は4月で **100th Anniversary** “創業100周年”



みんなに聞いたライフハック

# あなたの毎日に💡なるほどヒント!

第6回

## 生成AIの上手な活用法



表紙に引き続き、このコーナーでも生成AIに関する話題をお届けします。ChatGPTなどの話題のツールを実際に使っているコマダグループのスタッフの声から、活用のヒントを見つけていただければ幸いです。



### AIってすごい!と実感したこと

—から自分で作るより、圧倒的に早くそれっぽいのができること。考えがまとまらないときにも使えます。(椎名愛)

プログラム言語のコーディングがまあまあの精度でできるのには驚きました。(冨田幸智)

平均的で破綻の少ない文章を生成してくれるところ。説明下手な人の話より、基本部分からちゃんと説明してくれます。(澤井学)



### こんなことに使ってます!

あくまでたたき台ですが、キャッチコピーのアイデア出しに。(島田万莉子)

Adobe FireflyやStable Diffusionは、作成したいイメージをテキスト入力すると画像やイラストが作れるデザインツール。ラフ用にびったりくる写真やイラストが探せない場合などに助かります。(平田直樹)



報告書などのレポートの下書き、法令などに係る書類づくりのファクトチェックのひとつとして利用しています。(澤井学)

デザインの方向性を探りたいときに役立ちます。また背景画像の生成、不要パーツの削除や足りないパーツの生成などにも使い始めています。(田村隆)



### 上手に使いこなすコツは、プロンプト(指示の与え方)

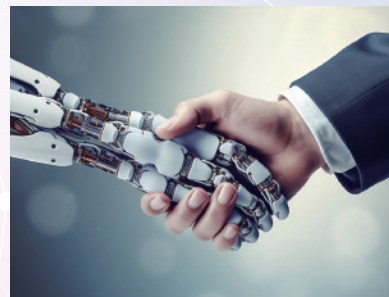
ざっくり「〇〇を考えて」ではなく、実際に業者へ指示を出すように具体的にいろいろな指示を入力すると、良いものができます。画像生成なら「高画質」といったワードを入れたり、カメラのISOや絞り値などの情報を与えるとかオリティが上がる場合があります。(椎名愛)



日本語でプロンプトを入力すると英語に機械翻訳されるため、うまく指示が伝わらないことも。英語で入力するか、「DeepL」などの翻訳アプリを使って英語にした指示を与えましょう。(冨田幸智)



いかがでしょうか? 「正しくない情報が含まれていることもあるので、自分で検証することが大事!」「きちんとした完成品を作るのは簡単ではない」という声もありましたが、**アイデア出しや要約、書類やメールの文案の参考などの手助け**になるのは確かようです。まずは無料で試してみたいという人は、Microsoftが提供する「Bing」、Googleが提供する「Bard」がおすすめ。いろいろ試して複数の結果を比較することはファクトチェックにも有効と言えるかもしれませんよ。



Good Company, Good Job!

# きらりと光る 施設さん

横浜市電保存館 様

〒235-0012 横浜市磯子区滝頭3-1-53  
電話/045-754-8505  
<https://www.shiden.yokohama/>



## 「鉄道発祥の地」の市電のあゆみを楽しく体感

このコーナーではコマダグループ各社とお付き合いのある企業や施設をご紹介します。今回はエコープリントのお隣、横浜市交通局協力が運営する「横浜市電保存館」。今年8月に開館50周年を迎え、鉄道ジオラマのリニューアルなどで注目を集めています。



みなさんはかつて横浜の街を路面電車が走っていたことをご存じでしょうか?もともと横浜は明治5(1872)年、日本で初めて新橋との間に鉄道が開通した「鉄道発祥の地」。明治37(1904)年には横浜電気鉄道が路面電車を開通、のちに横浜市交通局が運行する市電となり、昭和47(1972)年まで約70年間にわたって市民の足として親しまれてきました。今回ご紹介する「横浜市電保存館」は市電廃止の翌年に車両工場跡地に開館し、のちに現在の位置に建て替えられた施設で今年8月、開館50周年を迎えました。

館内には7両の電車車両、停留所標識や敷石などが当時の姿で保存されており、レトロな雰囲気を味わうことができます。また、歴史展示コーナーでは横浜港の誕生から現在に至るまでの交通の発展のあゆみを解説。横浜の市電は関東大震災、第二次世界大戦という二度の大きな被害を受けながらも、いち早く復興に貢献。最盛期を経てやがて廃止に至るまでの変遷や、地下鉄に受け継がれていった市営交通の役割なども学べます。さらに、今年が開館50周年を記念してさまざまな企画が催され、従来のジオラマコーナーもHOゲージの模型車両やバスが横浜駅・桜木町エリア・新横浜エリアの街並みを走る「ハマジオラマ」にリニューアル。横浜のお出かけスポットのひとつとして加えてみてはいかがでしょうか。

### 【横浜市電保存館 利用案内】

入館料/大人300円、3歳~中学生100円 ※各種優待制度あり、詳しくはHPをご覧ください。  
開館時間/9:30~17:00 休館日/毎週月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/3)  
※春休み・夏休み・冬休み期間中は月曜日も開館

【アクセス】地下鉄「吉野町」「阪東橋」から市営バス「滝頭」下車徒歩3分/JR「根岸」、京浜「上大岡」から市営バス「市電保存館前」下車すぐ

## :::: INFORMATION ::::

### News

## 【若手営業スタッフ向け研修】 外部講師を招いて勉強会を開催しました

### 【研修概要】

- ▶ 対象:2年目から数年目までの若手営業スタッフ
- ▶ 講師:外部講師
- ▶ 日程:7月22日(終日)



当日の研修では、グループ会社中途入社営業スタッフも一緒に参加し、成功事例と失敗事例の共有を通じて、営業スキルの向上と新しいアプローチについて学びました。参加者からは右記のような感想が寄せられています。

研修では新たな気づきと共に、仕事に対する意欲を高める良い機会となりました。今年入社の新入社員も見学者として参加。先輩たちの話をたくさん聞くことができ、とても参考になったと思います。今後も、お客様により良いサービスと商品を提供するために、スタッフ一同努力を重ねてまいります!!

### 【参加者の感想】

● 同僚の営業スタイルは詳しくは知らなかったのですが、成功事例・失敗事例に学びが多かった。「事例紹介が何よりの武器」「ノベルティの参考画像にお客様の会社ロゴを入れるだけで反応が変わる」など、今までなんとなく良いと思っていたが、明文化されたことで意識してやろうと感じた。

● 成功事例や失敗事例を学べただけでなく、他の受講者とコミュニケーションを取りながら学べたことによって、やる気や考え方も共有しながらともに受講できたことは、私自身の仕事に対するモチベーションアップに繋がりました。

